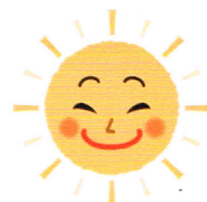


菊富士 と 入場門



5 月頃の写真ではまだ小さな苗でしたが、もうこんなに大きくなりました。これは育っていく芽を少しずつ金網に縛り、新芽を摘むことで芽数を増やしていきます。こうして一面に菊の花が咲くように仕上がります。この菊富士と入場門は暑い夏もじりじり照りつける太陽のもとで一つ一つ縛る作業をしなくてはならず、どんどん伸びるので地道に金網に留めていかないと追いつかなくなります。誰でも出来る作業ではなく、ごくわずかの熟練した人しか上手に作れません。炎天下でじっと立っての作業となるので日焼けと虫刺されとの闘いです。

5 月の様子



学 校 農 園



長く伸びたツルをふとのけると、大きなサツマイモの姿がひょっこり顔を出しています。

10 月から 11 月に収穫します。今年は何を作るのかな？

またお話し聞かせてくださいね！



→ お神輿に使う農園の小菊です。元気よく育っています。よく見ると小さなつぼみがたくさんついていました。

今 後 の 予 定

芽かき

・・・葉と茎の間に出来た新芽を取ります。指でつぶすように触ると中心にごゴマ粒の様なものがあるのがわかると思います。これは花のつぼみです。まだ外には見えないものが多いですが、しっかりつぼみが準備されています。

輪台付け

・・・いよいよ立派な花を咲かせるための準備です。輪台が付くと大きな花を陰でしっかり支えてくれるので、長い間楽しむことができます。

輪台付けが終わるといよいよ菊祭りを待つばかりとなります。今はまだ色もわかりませんが、10 月に入るとしっかりとしたつぼみが出てきて、あっという間に色づいてきます。水やり当番の時はしっかり観察して成長を楽しんで下さいね！



菊祭りまであと 1 ヶ月！ 立派な花が咲きますように！